

東京ホッケー協会第10回理事会議事録

日時：平成28年4月9日(土) 9:15~11:30

場所：品川総合体育館会議室

出席者：(理事) 和田明仁、一川邦彦、河原茂光、正田実、林正巳、菅野芳哉、鍋田茂子
(オブザーバー) JHA 理事・高井通昌

8名中7名の理事の出席があり、本理事会は定足数を満たし、開催された。

<承認事項>

1. 第9回理事会議事録は問題なく承認された。

<報告事項>

1. 定時総会議案に係る件

1-1. 理事・監事候補者の選定

現在基盤作りの真っ只中において、今回は現理事・監事を全員再任としたい。

学習院(大学男女、高等科、桜杖会)から右川誠治さん、一橋(大学、OB、マスターズ)から青木剛さんの推薦を受け、お二人を理事候補に加えたい。

1-2. JHA 正会員候補者の選定

THA から選出する H28 年度 JHA 正会員数は H27 年度 JHA 登録チーム数を 8 で除して商を繰り上げ整数とする。H27 年度 JHA 登録チーム数は 41 であったことから、本総会で THA から選任する JHA 正会員数は 6 となる。

総会で THA 理事として選出された者の中から 6 名を JHA 正会員候補者としてその場で総会に諮り選定したい。なお、JHA 総会は 6/4(土)13 時より開催されるとのこと。

1-3. 決算書作成について

総務委員会(鍋田理事)に作成をお願いしており、4/10 第一報報告の予定であり、メール配信にて承認する事としたい。監事には議案発送日(遅くとも 4/15)前に監事監査を終了し、署名捺印をいただきたいと考えている。

1-4. 規約改定について

下記(1)、(2)は修正、(3)、(4)については現行 THA 規約の改定を実施したいと考えている。

(1) 第 18 条 3. (前略)・・・第 24 条に定める・・・(後略) → 第 21 条に定める

(2) 第 23 条 法令および定款 → 規約、第 24 条 3. 法令若しくは定款 → 規約

これは単なるミスと思われ、修正に関して決議の必要はないものと思われる。

(3) 第 21 条 本会に次の役員を置く。① 理事 5 名以上 ② 監事 2 名以上

→① 理事 5 名以上 15 名以内 ② 監事 2 名以上 3 名以内

第 18 条 3 後段の記述との整合から考えても上限の数を加えるべきだと考える。

(4) 付則 東京協会役員負担金

会長 50,000 円、副会長 30,000 円、理事 10,000 円、参与 30,000 円

→理事一律 10,000 円

役員負担金は役職を金で買う様なイメージがあり、撤廃したいところである。しかし本総会では理事はまだ正会員から推されてというより、OB・OG 会、企業チームの代表であり、応分の負担はすべきとの考えもあり、役職に関係なく一律 10,000 円とする。

なお名称を「理事負担金」として、監事を除く。

1-5. H27 年度事業報告及び H28 年度事業計画・予算説明について

議案の順序は①H27 年度事業報告、②H27 年度決算報告、③規約改正、④理事・監事選任、⑤JHA 正会員選任とする。規約で決められた議案は終了し、いったん休憩に入る。

その後、⑥H28年度の事業計画、⑦H28年度予算(案)等を説明し、正会員の皆様のご支援をお願いする。今年度計画として、品川区の計画を含めジュニア教室、国体強化、競技役員・審判の育成等について意見交換をしたい。五輪関係では、リオ視察、東京都からの五輪選手育成、五輪施設後利用構想等について話し合いたい。

2. 関東協会理事会対応

2-1. 関東協会理事会の位置付け

今日開催の平成27年度第2回理事会は、通年3月に開催される決算理事会がずれこんだ。第1回理事会はH27年5月9日(土)に開催されており、当時、任意団体であったTHAがH27・28年度の幹事協会になり、役職、予算を決めている。

2-2. 関東協会に対する今後のTHAの係り方

本日PM、同会議室で開催される第2回理事会にTHA理事メンバーも出席し、成り行きを見守りたい。

2-3. 関東協会の規約策定について

今後早急に現在は見当たらない関東協会の規約を策定し、THAから提案し、JHA傘下での関東協会の役割、目的、規約、組織等を明文化したい。

3. 都体協関連

3-1. 交付金申請について

都体協は次の2点を交付金支給の条件としている。

- ・H27年度の全ての交付金事業に対して事業報告書の提出されている事
 - ・交付金支給対象団体が、当該競技の東京都を代表する唯一の統括団体である事
- 交付金は「ジュニア教室」「強化事業」の2つあり。

3-2. 国体強化事業について

「強化委員会」の中に「国体強化委員会(委員長:和田会長)」を作り、強化を図る。高校男女の強化方針は、4/9の都高体連専門部会の意向を受け、それをサポートする。成年男女の強化方針については、以下の通りとする。

- ・宮田アドバイザーを国体チーム総監督と位置付ける。
- ・男女とも、メンバーを公募し、A、B2チーム制として強化を図る。
- ・選考会については、5/29(日)を予定する。
- ・多くの選手を公募する方針であることから5/29以外からも選考を実施していく。

国体強化に関する会計は、鍋田理事を会計総括とし、「国体強化委員会」に国体強化に会計スタッフとして荒井氏(志木クラブ)を置く。

2017年度以降は、2016年度の取組み状況を総括し、再度、強化方針を決定していく。

4. その他

4-1. リオ五輪視察者の委嘱

菅野理事を派遣したい。ただし経費は自費負担とさせていただきたい。

4-2. 品川区普及活動について

4/6に品川区と打合せ、今後の品川区主催のホッケー関連事業の説明と協力依頼があった。

① オリンピック・パラリンピック準備課担当

品川区ホッケー教室

6/25(台場小)、7/23、9/24(小野学園)、10/22(多目的広場)、11/12(大井ふ頭海浜公園)

にホッケー教室を実施する。1回~4回は基本練習、5回はミニゲーム大会。

時間は各回13:30~15:00。50名の参加者を広報品川で募集する。

THAからは各回指導者10名を派遣する。1回～5回まで同じメンバーがベスト。

4月15日までに予算をオリパラあてに提出する。

出前出張教室

区内の小・中学校でのホッケー教室5校分の予算がついた(教育委員会のホッケー体験と同様の内容)。対象校、日程は未定。指導者の派遣が必要。

② 品川区スポーツ協会担当

体験型観戦ツアーを企画・実施している。試合の観戦だけではなく、その場でホッケーを体験できる企画が望ましい。

③ 子ども育成課担当

区内の子供たちを対象に種々イベントのリーダーとなるべき人材を育てる「ジュニアリーダー教室」があり、月に1回の活動をしており、9/18にホッケーを取り上げたい。

午前・午後の2部制で、小学生90名、中高生30名、リーダー10名の参加が見込まれる。

④ 地域活動課

7月～8月の区民祭りに「ホッケー体験コーナー」を設ける。昨年は6地区で実施した。

⑤ その他

品川区がメイン会場となる3競技について、マスコットキャラクターを区民から公募する。その審査委員をお願いしたい。併せてTHAでもそのキャラクターを公認し活用願いたい。

リオ・オリンピック前にA5版のホッケーの観戦ガイドを作成し、配布する。本件はJHA中村事務局長と打合せ準備している。

4-3. 日野学園ホッケー教室

日野学園から5/7に第2回ホッケー教室開催の要望があり、受ける方向で進めている。

4-4. 委員募集状況

新たに5名を承認する。前回承認した18名と併せ、顔合わせ会をGW明けに計画したい

4-5. 東京ホッケー協会のシャツ等の製作・販売、スタッフシャツの製作

ホッケー教室等にTHAメンバーとして参加する際に着用したい。サンプル、見積をとる

4-6. JHA 競技役員登録

48名に書類送付、41名継続手続き、6名継続せず、1名他県へ変更。

〈確認事項〉

1. 今後の理事会開催日

定時総会が4月23日(土)にあり、新役員が決定してからH28年度理事会開催日を決定。


上記決議を確認するため、本議事録が作成され、会長及び副会長が署名捺印した。

平成28年4月9日

東京ホッケー協会

会長

和田 明仁

和田明仁 

副会長

一川 邦彦

一川邦彦 